〝先祖に日の目、一日も早く〟

和讃の中掘り起こし

旧鎌原村（嬬恋）の発掘調査始まる

今から約二百年前、天明三年（一七八三年）の浅間山の大噴火で瞬時に熱泥流の底に没した悲劇の村落、吾妻郡嬬恋村鎌原地区、旧鎌原村の発掘調査が二十六日「浅間山麓埋没村落総合調査会」＝代表・児玉幸多学習院大学教授（前学長）＝の手で始められた。山田武麿群大教授（郷土史）、松島栄治・前橋二高教諭（考古学）をはじめ、歴史学、火山学、土壌学、経済学など日本の第一級の学者が参加した同調査会は、今後三年間を研究調査期間と定め、文部省の助成金をもとに村落形態、生活様式、復興方法などを総合的に解明していく。発掘地点は「十日ノ窪」（三百平方㍍）と鎌原観音堂階段わき（百五十平方㍍）過去火山災害の大掛かりな発掘調査は前例がないだけに、いま高原野菜の村は〝江戸歴史の宝庫〟として日本中の学者の注視するところとなっている。

発掘作業をする中之条・嬬恋高校の生徒たち

鎌原地区は天明の〝浅間押し〟で全村が埋没、全村民の八五㌫にあたる四百七十七人が熱泥流にのまれ死亡、生き残ったのは鎌原観音堂に避難していた九十三人だけという、日本火山災害史上最大の被害を被った。歴史関係者は以前にも同地区地下に凍結された〝江戸時代の生活〟の掘り起こしを計画したことがあった。しかし、観音堂の階段埋没状況から熱泥流の厚さは十八㍍前後と想像され発掘を断念した。その後、昭和五十年「十日ノ窪」の老人会（横沢義陳会長、百四人）が同地を試掘したところ、一㍍から三㍍の深さのところからすずり、水差しなどが出土、この報告がきっかけで昨春同調査会が組織された。

同日は「十日ノ窪」の発掘に先がけ同調査会全メンバー、森田啓次郎村長、佐藤和同地区区長ら、関係者約四十人が出席し、午前九時四十分から調査地点わきで祈願祭を行った。森田村長は「悲しい事実が起きてから二百年を経過しようとしている。その間、鎌原の住民は助け合い今日の部落の姿を形成してきた。ここまでこられたのも地下に眠っているご先祖様が見守っていてくれたからだ。一日も早くそのご先祖様に日の目を見させてあげたい」と、地区住民の気持ちを代弁しあいさつ。午前十時二十分、児玉教授が発掘地点に最初のシャベルを入れた。発掘の総監督にあたる松島教諭、すでに今月二十四日に現地調査を済ませており「タイムカプセルは意外と早く開けられるかもしれません」と述べている。

この日を千秋の思いで待ち続けていたという老人会の婦人部二十七人は「人間千三百余、村々あまたある中で一のあわれは鎌原よ、人畜、田畑、家畜を皆泥海の下となり」と供養の「浅間山噴火大和讃（さん）」を唱え、その声の中、地元の嬬恋高生ら十二人が発掘調査にとりかかった。

同日は午前十時から約百五十平方㍍、深さ七十㌢を掘り、午後二時四十分にスキの刃を掘り出し調査関係者を喜ばせたが、調べで大正期以降のものとわかりガッカリさせるという一幕もあった。第一時調査は同日より来月二十六日まで続けられる。

5万～35万
名儀はそのままで
◎印鑑・印鑑証明2通でOK
◎その他ご相談に応じます
電話金融
群馬県庶民金融業協会員No.02-001
高崎合同金融事業協同組合員
ニイサンハイニイサン
☎0273 23-8523
電話恋買
高崎市石原町514-2
石原商事

〝県民の応募待ってます〟

広報専門委

国体のテーマとスローガン

きょうから受け付け

五十八年に本県で開かれる第三十八回国体を準備するための広報専門委員会（委員長・高橋誠一上毛新聞社編集局長）は二十六日、前橋市・上毛会館で開き、58国体のテーマとスローガンを二十七日から九月末日まで公募することに決めた。公募を主催する第三十八回国体県準備委員会は「県民総参加により国体を成功させるため、この大会を象徴し、県民から親しまれるテーマとスローガンをどしどし応募して下さい」と呼びかけている。

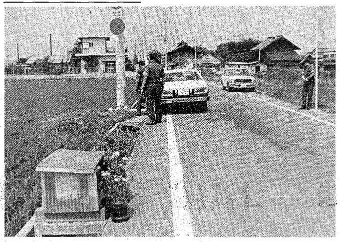
応募資格者は、県内に在住、在勤、在学する人と県外の本県出身者。応募のワクを広げるため、本県に短期間でも住んだ経験がある人は対象にしている。応募方法は官製はがきを使い、一枚につきテーマかスローガンのいずれか一点を縦書きにし、簡単な説明を付ける。一人が何点応募してもいい。

はがきには、住所、氏名、年齢、性別、職業（小・中・高校生、大学生は学校名と学年）電話を記入すること。また、県外の本県出身者は出身市町村名を記入する。送り先は前橋市大手町一丁目一ノ一、県国体準備局内第三十八回国体県準備委員会事務局。九月三十日が締め切りで当日の消印があるものは有効。

広報委員会で審査し十一月中に入選者を発表する予定。最優秀作品各一点には賞状と賞金五万円（小・中学生は五万円相当の賞品）佳作三点には賞状と賞金一万円（同）を贈る。

作品の内容について同準備委員会は「本県の特徴を端的に表現し、群馬国体の愛称にふさわしく本県のイメージアップにつながるもの」と要望している。各県の例（先がテーマ、後がスローガン）を挙げると。▽52年青森県「あすなろ国体」「心ゆたかに力たくましく」▽53年長野県「やまびこ国体」「日本の屋根に手をつなぐ」▽54年宮崎県「日本のふるさと宮崎国体」「伸びる心、伸びる力、伸びる郷土」▽55年栃木県「栃の葉国体」「のびる力、むすぶ心、ひらくあした」▽56年滋賀県「びわこ国体」「水と緑にあふれる若さ」▽57年島根県「くにびき国体」「このふれあいが未来をひらく」

電話金融
ご使用のお電話で
5万～30万 即融
市外可
●印鑑、印鑑証明要（保証人不要）
マネーショップ 愛和
高崎市栄町17－12（高崎駅東口より徒歩3分）
群馬県庶民金融業協会員No.02－055
0273(26)7370


交通規制の実施された高崎市下之城町の市道と事故現場

交通規制の標識立つ

高崎の園児死傷現場

さる六月十二日、散歩中の保育園児の列に小型トラックが突っ込み園児五人が死傷した高崎市下之城町の事故現場の市道に、このほど高崎署の手で四十㌔の速度制限標識と一時停止標識、それに駐車禁止標識が立てられた。

交通規制の標識が立てられた区間は、事故現場をはさんだ倉賀野工業団地西から城東保育園入り口西の五百六十㍍間で、立てられたのは四十㌔制限と駐車禁止の標識が道路両側に十本、一時停止標識が二本。

事故の起きた現場の側溝上には、近くの住民が贈った木の箱の〝慰霊塔〟が置かれており、今でも失われた小さな霊を慰める生花や線香などが絶えることなく供えられている。

土砂崩れで寸断の県道開通

松井田

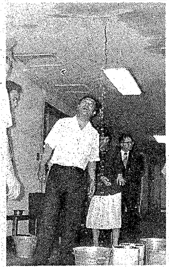
十五日夕方、集中豪雨による土砂崩れで寸断されていた碓氷郡松井田町坂本の霧積ダム付近の県道川浦―坂本線は、二十五日から二十六日にかけて安中土木事務所員らが復旧にあたり、二十六日午後一時過ぎ通行可能になった。

妙高高原へ

プールに
テニスに
ゴルフに
山歩きに

赤倉観光ホテル
ホテル(02558)7-2501　新潟24-4830
名古屋571-2876　大阪231-3706　福岡472-3515
札幌251-0703　仙台62-7070　東京561-8848

朝 社員募集
男子社員
◆年齢　20歳～50歳位迄
◆業務　新聞の配達、集金・折込作業
セールス、その他
◆給与　当社規定により優遇
◆ボーナス年6回3月4月7月8月9月12月
◆社会保険、労災保険、交通傷害保険
退職金制度あり
学生アルバイト及副業
◆委細は面談の上
※応募は履歴書持参の上ご来社下さい（郵送可）
朝日新聞前橋専売所
株式会社 坂内新聞舗
西部店　前橋市本町1－2－17
TEL　0272(31)5274
新前橋店　前橋市古市町1047
TEL　0272(52)4490


水びたしになった県議会庁舎内

時の話題

▽県議会で〝洪水〟発生―二十六日午後三時すぎ、県議会庁舎二階北側の天井からドッと水があふれ出し、付近の廊下や事務局総務課内は水びたし。一階の自民党議員控室などにも水が流れ落ち、職員が総出でバケツを運んだり水をはき出したりの大騒ぎになった。

▽県管財課で調べたところ、天井裏を通っている冷房パイプの継ぎ目が壊れ、冷却水があふれ出したためと判明。直ちに配水バルブを閉めて水もれを止めて修理したが、一階の〝赤ジュウタン〟がびしょぬれになった所もあった。

▽排水作業は一時間近くかかり、奮闘した職員たちは汗びっしょり。幸い議会は閉会中で議員の姿はほとんどなかったが、事務局では「もし本会議中で議員さんの頭上に水でも落ちていたら…」と冷房の切れた室内で冷や汗をかいていた。

夏の時計まつり割引中
時計
SEIKO・CITIZEN
OMEGA その他舶来品各種
常時2,500点陳列
長期クレジット取扱中
いいものをいつまでも
宝石・貴金属
BLUE RIVER JEWELRY（ブルーリバー・ジュエリー）
その他宝石・装身具
常時 2,000点陳列
前橋一の品ぞろえ
美光
前橋市城東町3－3　TEL0272－31－9241代・水曜定休

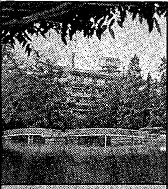
秋の佳き日のご予約が
今からでもおとりできます！
展示会場にて各店の予約状況
をお問合せ下さい。

どなたもご気軽に
ごらん下さい……
婚礼展示会
スワンチェーン各店のご予約済の方はご予約先の会場で
未予約の方はご都合の良い日にごらん下さい。
スワン以外のご予約の方もご参考にごらん下さい。

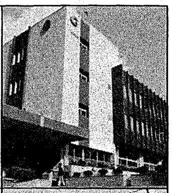
7月29日（SUN）群馬建設会館 於（大ホール）
青少年センター店ご予約の方もご一緒にごらん下さい
午前10時～午後6時
7月29日（SUN）サンシャインプラザ前橋問屋会館 於（ロビー及びレストラン）
午前11時－午後5時
8月4日（sat）5日（sun）前橋商工会議所会館 於（大ホール）
4日PM1－PM6　5日AM10－PM5

夢を創るスワンチェーンのドラマチックウェディング　会場はかわってもスワンチェーンならたのしさはかわりません

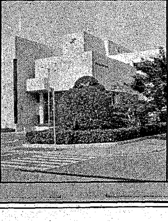
水とみどりのウェディング
群馬県婦人青少年センター店
前橋市大手町3－13－5　TEL 0272－31－9578代
当チェーンの歴史と伝統をつくりあげた落着いた雰囲気をもっています。前橋公園の水とみどりに囲れ、四季の美しさは前橋随一といわれます。幸の池に浮かぶ白鳥がスワンのシンボルです。
公共施設のため他店よりは合理的な予算で披露宴ができます。



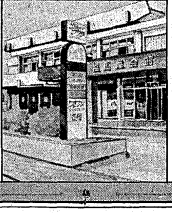
オン・ステージ・ウェディング
群馬建設会館店
前橋市総社町2－3－6　TEL 0272－52－3260
利根川の西・モータリゼーション時代の適地である前橋の新開地問屋町の南に北関東随一のコンベンションホールをもち、スワンのダイナミックな婚礼なら演出の諸条件を兼ねそなえています。
ステージをつかったドラマチックウェディングは全国的にも有名です。



ファンタスティックウェディング
前橋商工会議所会館店
前橋市日吉町1－14－8　TEL 0272－33－3321代
白亜の建物が見事に県民会館と県立図書館に調和し、新しい前橋の名所といわれるモデル的な文化地区にあります。
豪華な設備と卓越したサービスはホテル以上と評判の高い会館です。
豪華趣向の方には定評があります。



レインボー・ウェディング
サンシャインプラザ前橋問屋会館店
前橋市問屋町2－2　TEL 0272－53－5501
旧来の問屋会館が改装され、新しい感覚の会館に生まれかわり、1979年7月11日よりスワンがレストランおよび婚礼部門をはじめました。約300台の広い駐車場をもち好評です。婚礼もご予算に合せてできる新しい企画も加え、会費制から豪華な宴まで好みに合せた七つのプランが出来ます。



主催 スワン
TEL 0272 31-2876

この印刷物の文章・写真等の著作権は上毛新聞社が保持しています。無断転載、複製及び頒布は禁止します。